

図 解 交通年鑑

(令和5年版)



TOTTORI POLICE



ぱとろーくん

鳥 取 県 警 察 本 部



ぱとこちゃん

用語の意味

- 1 「交通事故」とは、道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの（人身事故）並びに物損事故をいう。

※ 本資料に計上された数のうち、物損事故として表記のないものは、全て人身事故として計上されたものである。

- 2 「死亡」（「死者」）とは、交通事故によって、発生から24時間以内に亡くなった場合（人）をいう。

- 3 「負傷」（「負傷者」）とは、交通事故によって負傷し、治療を要する場合（人）をいう。

なお、負傷の程度の判断は医師の診断に基づく。

- 4 「第1当事者」とは、最初に交通事故に関与した車両等（列車を含む。）の運転者又は歩行者のうち、当該交通事故における過失が重い者をいい、また過失が同程度の場合には人身損傷程度が軽い者をいう。

- 5 「高齢者」とは65歳以上の者、「子ども」とは中学生以下の者をいう。

- 6 「事故類型」とは、事故をまず当事者の種類（人又は車両）によって分類し、次いで当事者の事故時の行動等（動き、位置、衝突物等）によって更に細かく分類したものである。

- 7 「状態」とは、当事者の事故当時の状態（自動車運転中、自動車同乗中、歩行中等）をいう。

＊ 構成率等は、単位未満で四捨五入しているため、合計と内計は一致しない場合がある。

目 次

1	全国の交通事故	1
	（1） <u>全国の交通事故の推移</u>	1
	（2） <u>都道府県別交通事故死者数</u>	2
2	鳥取県の交通事故	3
	（1） <u>鳥取県の交通事故の推移</u>	3
	（2） <u>市町村別発生状況及び人口1万人当たりの発生率</u>	4
	（3） <u>月別発生状況（発生月）</u>	5
	（4） <u>曜日別発生状況</u>	5
	（5） <u>時間別・昼夜別発生状況</u>	6
	（6） <u>路線別発生状況</u>	7
	（7） <u>事故類型別発生状況</u>	7
	（8） <u>年齢層別死傷者数</u>	8
	（9） <u>状態別死傷者数</u>	8
3	子どもの交通事故	9
	（1） <u>子どもの交通事故の推移</u>	9
	（2） <u>学齢別負傷者数</u>	9
	（3） <u>状態別負傷者数</u>	10
4	高齢者の交通事故	11
	（1） <u>高齢者の交通事故の推移</u>	11
	（2） <u>状態別死傷者数</u>	11
	（3） <u>男女別死傷者数</u>	12
	（4） <u>高齢者（第1当事者）事故件数</u>	12
5	歩行者の交通事故	13
	（1） <u>歩行者の交通事故の推移</u>	13
	（2） <u>年齢層別死傷者数</u>	13
	（3） <u>事故類型別発生件数・死傷者数</u>	14
	（4） <u>歩行者の違反別死傷者数</u>	14

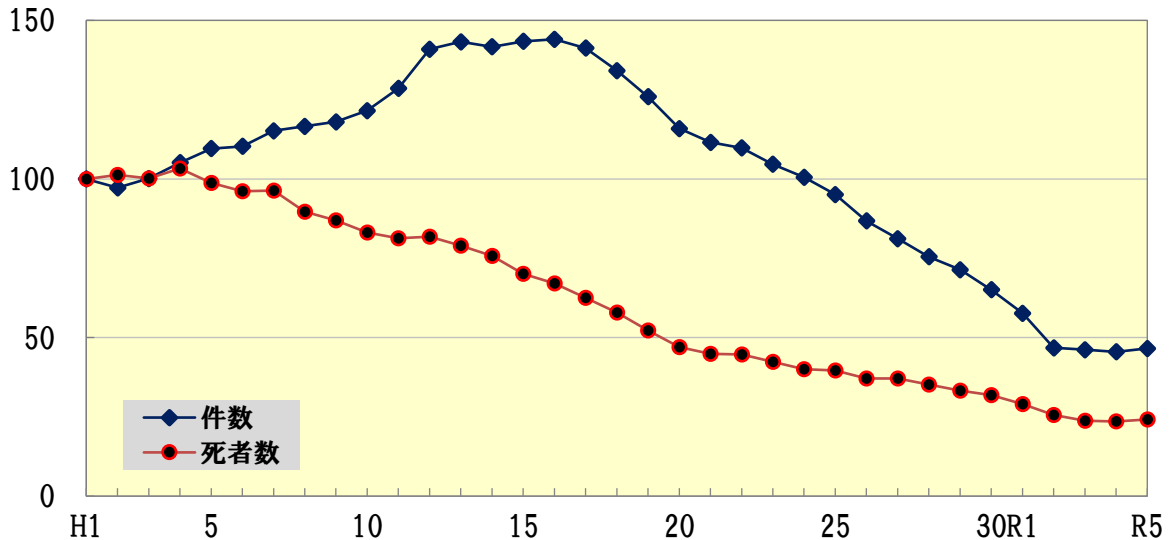
6	自転車の交通事故	15
	(1) <u>自転車の交通事故の推移</u>	15
	(2) <u>年齢層別死傷者数</u>	15
	(3) <u>事故類型別発生件数・死傷者数</u>	16
	(4) <u>自転車の違反別死傷者数</u>	16
7	二輪車（自動二輪・原付）の交通事故	17
	(1) <u>二輪車の交通事故の推移</u>	17
	(2) <u>年齢層別死傷者数</u>	17
	(3) <u>事故類型別発生件数・死傷者数</u>	18
	(4) <u>二輪車の違反別死傷者数</u>	18
8	交通死亡事故発生状況	18
	(1) <u>年齢層別・状態別死者数</u>	19
	(2) <u>第1当事者の年齢層別・状態別件数</u>	19
	(3) <u>第1当事者の違反別・事故類型別件数</u>	20
	(4) <u>路線別・道路形状別件数</u>	20
9	飲酒交通事故・飲酒運転取締り状況	21
	(1) <u>飲酒交通事故発生状況</u>	21
	(2) <u>飲酒運転取締り状況</u>	21

1 全国の交通事故

(1) 全国の交通事故の推移

全国の死者数は2,678人で、平成28年から7年連続して減少していましたが、8年ぶりに増加、また発生件数は平成17年から18年連続して減少していましたが、19年ぶりに増加に転じました。

(指数)



(注) 指数は、平成1年を100とする。

区分 年別	発生件数	死者数	負傷者数
昭和23年	21,341	3,848	17,609
24	25,113	3,790	20,242
25	33,212	4,202	25,450
26	41,423	4,429	31,274
27	58,487	4,696	43,321
28	80,019	5,544	59,280
29	93,869	6,374	72,390
30	93,981	6,379	76,501
31	122,691	6,751	102,072
32	146,833	7,575	124,530
33	168,799	8,248	145,432
34	201,292	10,079	175,951
35	449,917	12,055	289,156
36	493,693	12,865	308,697
37	479,825	11,445	313,813
38	531,966	12,301	359,089
39	557,183	13,318	401,117
40	567,286	12,484	425,666
41	425,944	13,904	517,775
42	521,481	13,618	655,377
43	635,056	14,256	828,071
44	720,880	16,257	967,000
45	718,080	16,765	981,096
46	700,290	16,278	949,689
47	659,283	15,918	889,198
48	586,713	14,574	789,948
49	490,452	11,432	651,420
50	472,938	10,792	622,467
51	471,041	9,734	613,957
52	460,649	8,945	593,211
53	464,037	8,783	594,116
54	471,573	8,466	596,282
55	476,677	8,760	598,719
56	485,578	8,719	607,346
57	502,261	9,073	626,192
58	526,362	9,520	654,822
59	518,642	9,262	644,321
60	552,788	9,261	681,346

区分 年別	発生件数	死者数	負傷者数
昭和61年	579,190	9,317	712,330
62	590,723	9,347	722,179
63	614,481	10,344	752,845
平成1年	661,363	11,086	814,832
2	643,097	11,227	790,295
3	662,392	11,109	810,245
4	695,346	11,452	844,003
5	724,678	10,945	878,633
6	729,461	10,653	881,723
7	761,794	10,684	922,677
8	771,085	9,943	942,204
9	780,401	9,642	958,925
10	803,882	9,214	990,676
11	850,371	9,012	1,050,399
12	931,950	9,073	1,155,707
13	947,253	8,757	1,181,039
14	936,950	8,396	1,168,029
15	948,281	7,768	1,181,681
16	952,720	7,436	1,183,617
17	934,346	6,937	1,157,113
18	887,267	6,415	1,098,564
19	832,704	5,796	1,034,652
20	766,394	5,209	945,703
21	737,637	4,979	911,215
22	725,924	4,948	896,297
23	692,084	4,691	854,613
24	665,157	4,438	825,392
25	629,033	4,388	781,492
26	573,842	4,113	711,374
27	536,899	4,117	666,023
28	499,201	3,904	618,853
29	472,165	3,694	580,850
30	430,601	3,532	525,846
令和1年	381,237	3,215	461,775
2	309,178	2,839	369,476
3	305,196	2,636	362,131
4	300,839	2,610	356,601
5	307,930	2,678	365,595

(2) 都道府県別交通事故死者数

都道府県		死者数			人口10万人当たり死者数		
		令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)
北海道		120	115	131	2.32	2.24	2.55
東	青森	29	31	45	2.38	2.57	3.74
	岩手	35	37	35	2.93	3.13	2.96
	宮城	42	37	47	1.83	1.62	2.06
	秋田	28	33	32	2.96	3.55	3.44
	山形	24	26	34	2.27	2.50	3.27
北	福島	49	47	55	2.70	2.63	3.07
東京		133	132	136	0.95	0.94	0.97
関	茨城	80	91	93	2.81	3.20	3.27
	栃木	56	50	59	2.92	2.62	3.09
	群馬	50	47	47	2.59	2.46	2.46
	埼玉	118	104	122	1.61	1.42	1.66
	千葉	121	124	127	1.93	1.98	2.03
東	神奈川	142	113	115	1.54	1.22	1.25
	新潟	47	61	55	2.16	2.83	2.55
	山梨	32	25	29	3.98	3.12	3.62
	長野	45	46	42	2.21	2.28	2.08
	静岡	89	83	70	2.47	2.32	1.95
中	富山	29	34	31	2.83	3.34	3.05
	石川	26	22	28	2.31	1.97	2.50
	福井	26	27	20	3.42	3.59	2.66
	岐阜	61	75	50	3.11	3.85	2.57
	愛知	117	137	145	1.56	1.83	1.93
部	三重	62	60	66	3.53	3.44	3.79
近	滋賀	37	38	43	2.62	2.70	3.05
	京都	51	45	59	1.99	1.76	2.31
	大阪	140	141	148	1.59	1.61	1.69
	兵庫	114	120	103	2.10	2.22	1.91
	奈良	39	29	26	2.97	2.22	1.99
畿	和歌山	31	24	31	3.39	2.66	3.43
中	鳥取	19	14	14	3.46	2.57	2.57
	島根	10	16	22	1.50	2.43	3.34
	岡山	57	74	49	3.04	3.97	2.63
	広島	70	74	78	2.52	2.68	2.83
	山口	34	31	35	2.56	2.36	2.67
四	徳島	32	23	28	4.49	3.27	3.98
	香川	37	35	33	3.93	3.75	3.53
	愛媛	50	44	43	3.79	3.37	3.29
	高知	25	26	23	3.65	3.85	3.40
	九州	101	75	103	1.97	1.47	2.01
九	福岡	23	23	13	2.85	2.87	1.62
	佐賀	27	28	36	2.08	2.18	2.81
	長崎	39	53	37	2.26	3.08	2.15
	熊本	36	32	32	3.23	2.89	2.89
	大分	30	32	30	2.83	3.04	2.85
州	宮崎	47	42	40	2.98	2.69	2.56
	鹿児島	26	34	38	1.77	2.32	2.59
全 国		2,636	2,610	2,678	2.10	2.09	2.14

注 算出に用いた人口は、各年の前年の人口であり、総務省統計資料

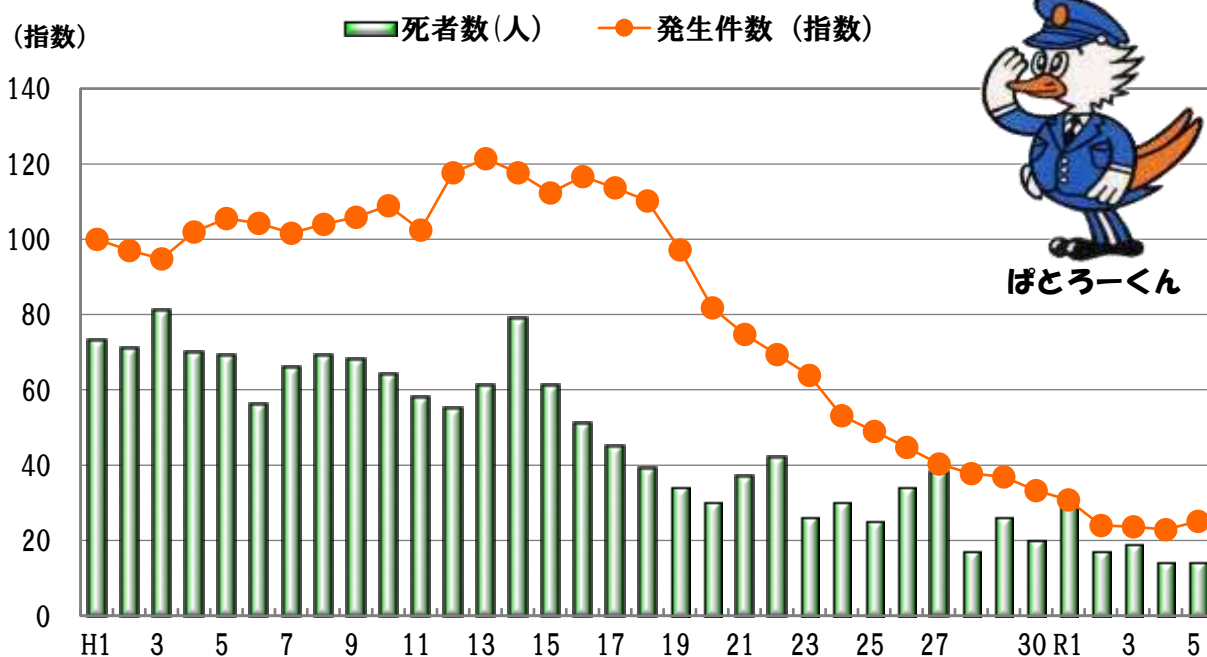
「人口推計」（令和4年10月1日現在）による。

国勢調査実施年は国勢調査人口による。

2 鳥取県の交通事故

(1) 鳥取県の交通事故の推移

令和5年の死者数14人は前年と同数で、死者数が最少となった昭和24年の9人に次いで少ない。また、発生件数及び負傷者数は、17年から18年連続で減少していたが、19年ぶりに増加に転じた。



(注) 指数は、平成元年(1年)を100とする。

区分 年別	死 者 数	区分 年別	死 者 数	区分 年別	件 数	死 者 数	負 傷 者 数
昭和23年	27	48	109	10	2,846	64	3,217
24	9	49	72	11	2,677	58	3,413
25	18	50	89	12	3,074	55	3,943
26	24	51	90	13	3,172	61	4,152
27	31	52	61	14	3,075	79	4,051
28	21	53	54	15	2,934	61	3,772
29	32	54	52	16	3,048	51	3,992
30	38	55	61	17	2,970	45	3,905
31	42	56	57	18	2,878	39	3,698
32	34	57	71	19	2,539	34	3,236
33	45	58	69	20	2,138	30	2,733
34	60	59	61	21	1,952	37	2,439
35	38	60	60	22	1,812	42	2,273
36	63	61	58	23	1,668	26	2,076
37	49	62	53	24	1,389	30	1,658
38	55	63	50	25	1,280	25	1,619
39	50	平成元年	73	26	1,168	34	1,396
40	85	2	71	27	1,053	38	1,250
41	87	3	81	28	987	17	1,243
42	104	4	70	29	965	26	1,162
43	106	5	69	30	869	20	1,029
44	112	6	56	令和元年	805	31	957
45	117	7	66	2	628	17	749
46	134	8	69	3	618	19	694
47	120	9	68	4	598	14	691
				5	656	14	762

(2) 市町村別発生状況及び人口1万人当たりの発生率

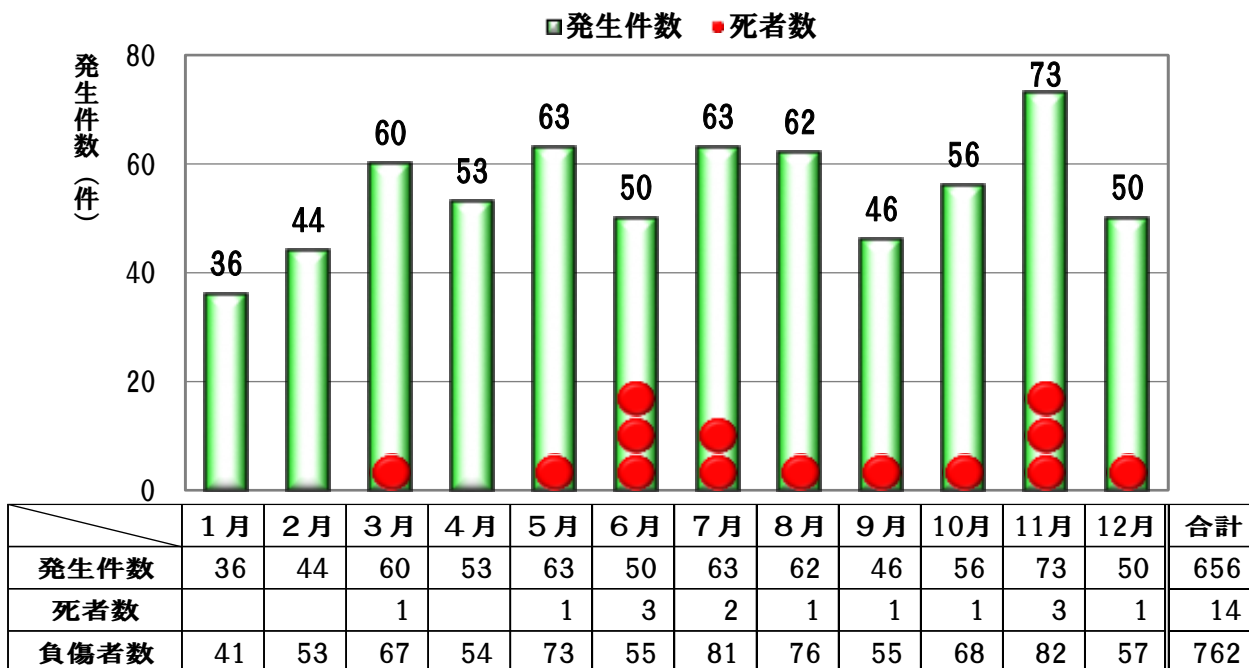
	発生件数		死者数		負傷者数		人口*	第1当事者居住地別	
		1万人当り		1万人当り		1万人当り		発生件数	1万人当り
岩美町	5	4.8	1	1.0	5	4.8	10,394	11	10.6
鳥取市	195	10.6	5	0.3	220	11.9	184,132	176	9.6
八頭町	8	5.3		0.0	10	6.7	15,013	14	9.3
若桜町		0.0		0.0		0.0	2,558	1	3.9
智頭町	5	8.4		0.0	6	10.1	5,939	5	8.4
湯梨浜町	27	17.2		0.0	31	19.7	15,705	25	15.9
三朝町	2	3.5		0.0	2	3.5	5,657	11	19.4
倉吉市	73	16.4		0.0	87	19.6	44,480	51	11.5
北栄町	25	18.1	1	0.7	35	25.3	13,820	22	15.9
琴浦町	15	9.7	1	0.6	17	11.0	15,513	17	11.0
大山町	28	19.3		0.0	40	27.6	14,498	19	13.1
日吉津村	4	11.1		0.0	4	11.1	3,588	5	13.9
米子市	205	14.1	4	0.3	231	15.9	145,121	161	11.1
南部町	3	3.0		0.0	4	4.0	9,989	5	5.0
境港市	40	12.6		0.0	48	15.1	31,770	38	12.0
伯耆町	11	10.8		0.0	12	11.7	10,221	10	9.8
江府町	3	12.4	1	4.1	2	8.2	2,425	2	8.2
日野町	3	11.2	1	3.7	4	15.0	2,667	2	7.5
日南町	4	10.4		0.0	4	10.4	3,828	4	10.4
合計	656	12.2	14	0.3	762	14.2	537,318	579	10.8
							県外者	74	
							不 明	3	
							合計	656	

* 人口は、鳥取県総務部統計課 資料
鳥取県の推計人口（年報）【令和4年10月～令和5年9月】による。

(3) 月別発生状況（発生月）

発生件数は11月が73件と最も多く、次いで5月と7月に63件発生

死者数は6月及び11月が3人と最も多く、1月、2月、4月の死者はなかった。



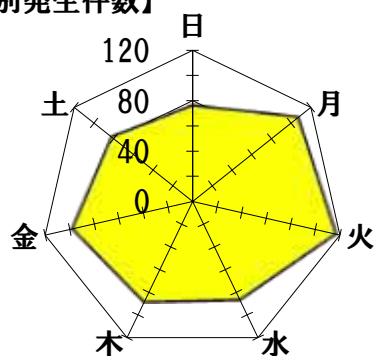
(4) 曜日別発生状況

発生件数は火曜日が117件と最も多く、日曜日が76件と最も少ない。

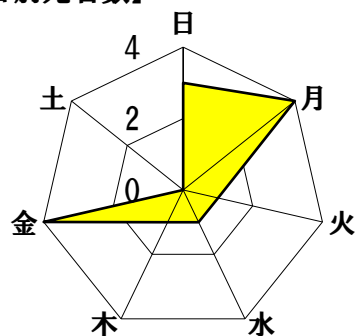
死者数は月曜日及び金曜日が4人と最も多く、土曜日の死者はなかった。

負傷者数は火曜日が121人と最も多く、木曜日が102人と最も少ない。

【曜日別発生件数】



【曜日別死者数】

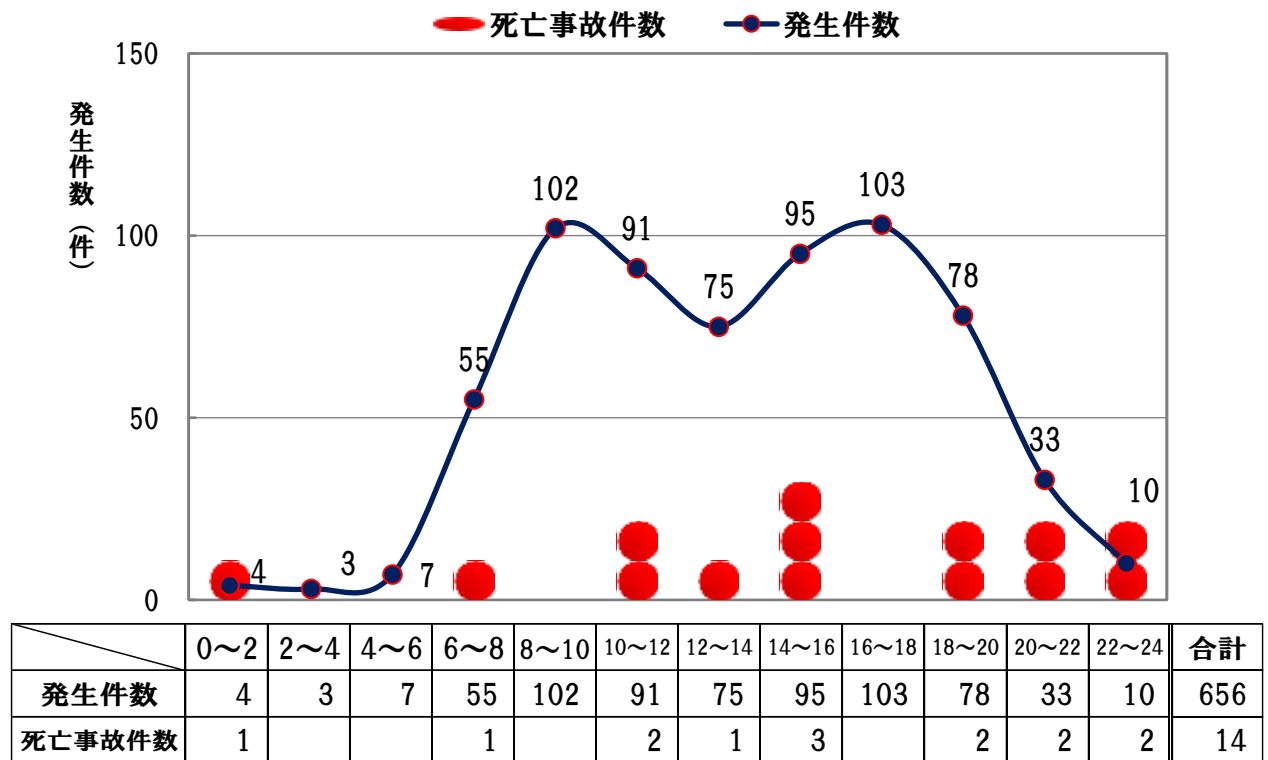


	日	月	火	水	木	金	土	合計
発生件数	76	107	117	87	89	98	82	656
死者数	3	4	1	1	1	4		14
負傷者数	104	118	121	105	102	109	103	762

(5) 時間別・昼夜別発生状況

ア 時間別

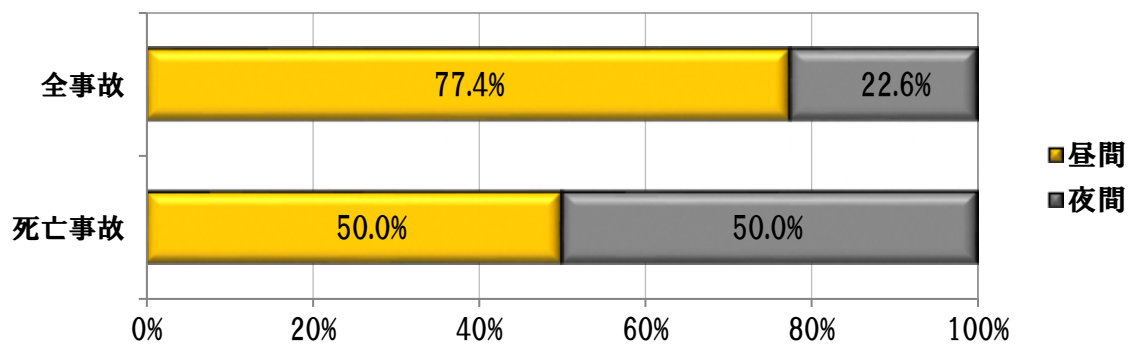
16時から18時の発生が最も多く、死亡事故は14時から16時の発生が多い



イ 昼夜別

全事故の77.4%が昼間に発生

死亡事故は、夜間に7件（50.0%）と、全事故の夜間（22.6%）の約2.2倍

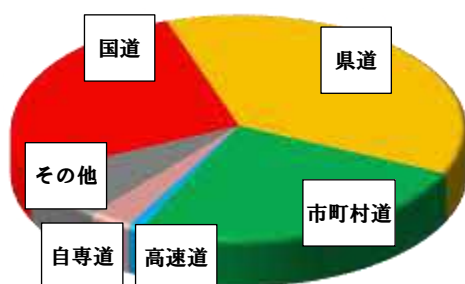


	昼間	夜間	合計
全事故件数	508	148	656
死亡事故件数	7	7	14

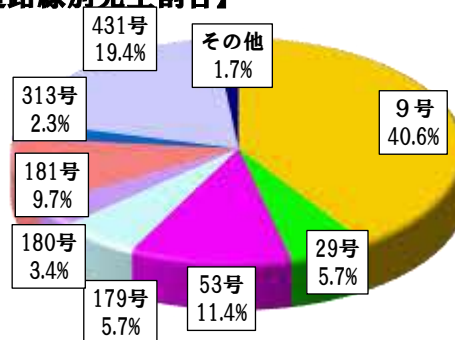
(6) 路線別発生状況

県道での発生が244件と最も多く、国道では、国道9号での発生が71件と多い。

【道路別発生割合】



【国道路線別発生割合】



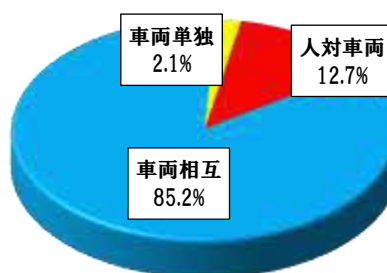
	国 道									計
	9号	29号	53号	179号	180号	181号	313号	431号	その他	
発生件数	71	10	20	10	6	17	4	34	3	175

	高速道	自専道	県道			市町村道	その他	合計
			主要	一般	計			
発生件数	6	20	106	138	244	165	46	656

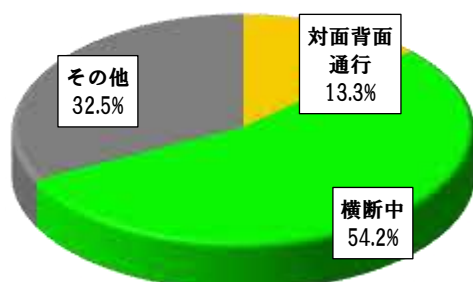
(7) 事故類型別発生状況

人対車両では横断中が多く、車両相互では追突が多い。

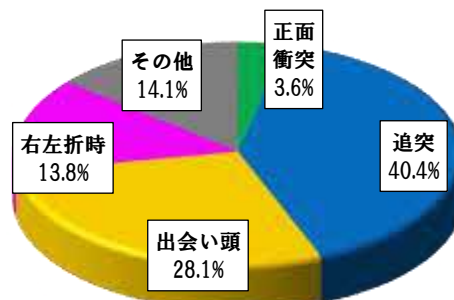
【類型別発生割合】



【人対車両の事故】



【車両相互の事故】



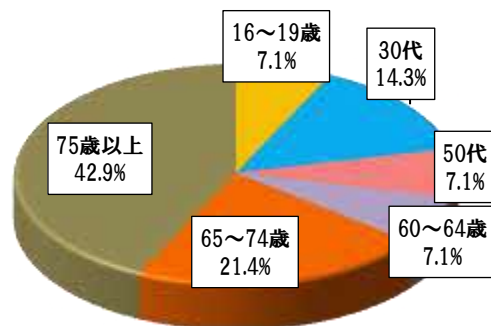
	人 対 車 両			車 両 相 互					車両単独		列車	合計
	対面背面通行	横断中	その他	正面衝突	追突	出会い頭	右左折時	その他	工作物衝突	その他		
発生件数	11	45	27	20	226	157	77	79	7	7		656
合計	83			559					14			656

(8) 年齢層別死傷者数

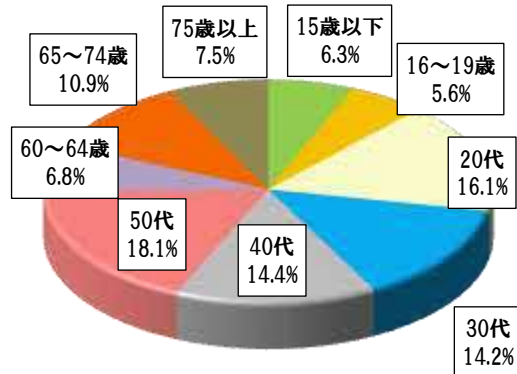
死者数は、65歳以上の高齢者が9人と全体の64.3%を占める。

負傷者数は、65歳以上の高齢者が140人と最も多く、次いで50代が138人

【年齢層別死者の割合】



【年齢層別負傷者の割合】



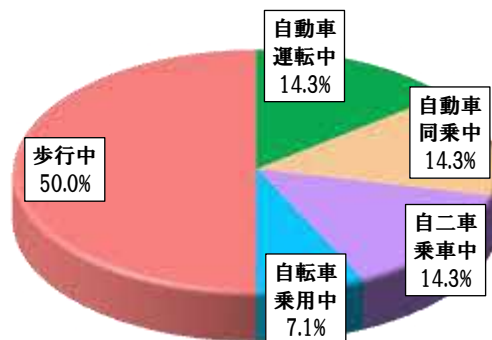
	15歳以下	16～19歳	20代	30代	40代	50代	60～64歳	65～74歳	75歳以上	合計
死者数		1		2		1	1	3	6	14
負傷者数	48	43	123	108	110	138	52	83	57	762

(9) 状態別死傷者数

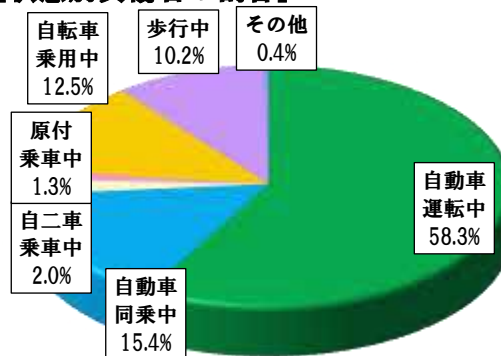
死者は、歩行中が7人（50.0%）と、前年（2人・14.3%）から大幅に増加した。

負傷者は、自動車運転中の割合が高い。

【状態別死者の割合】



【状態別負傷者の割合】

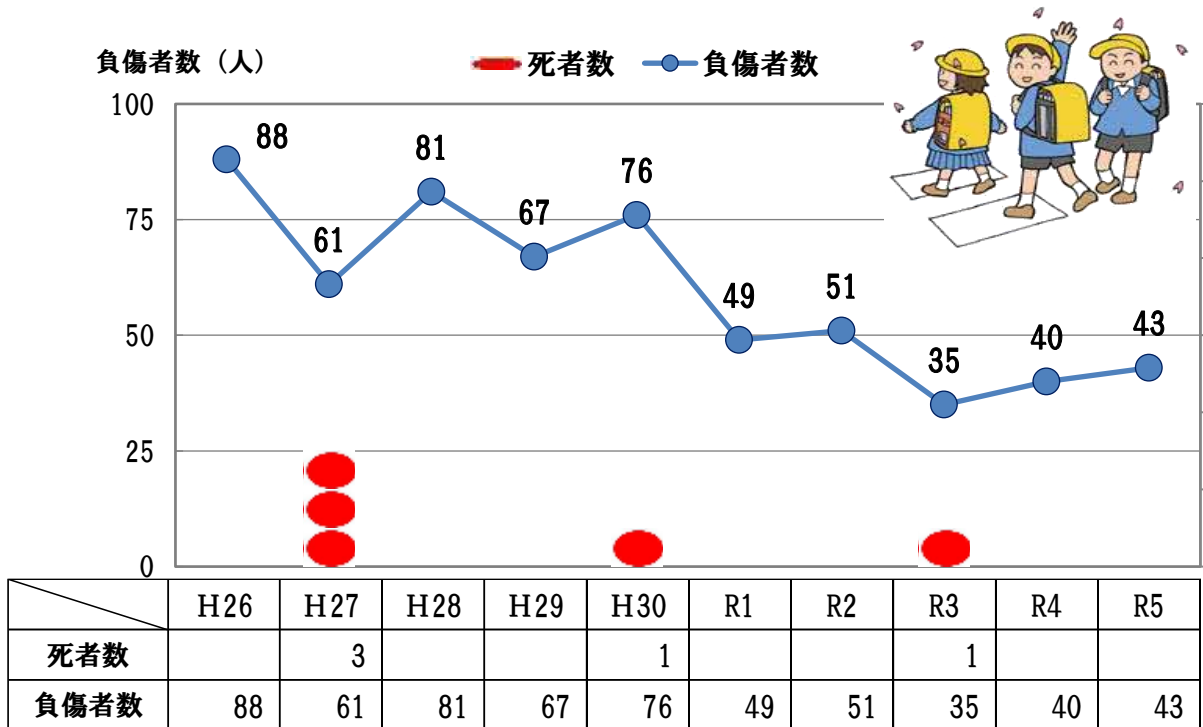


	自動車		自二車		原付車		自転車		歩行者	その他	合計
	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗			
死者数	2	2	2				1		7		14
負傷者数	444	117	15		10		95		78	3	762

3 子どもの交通事故

(1) 子どもの交通事故の推移

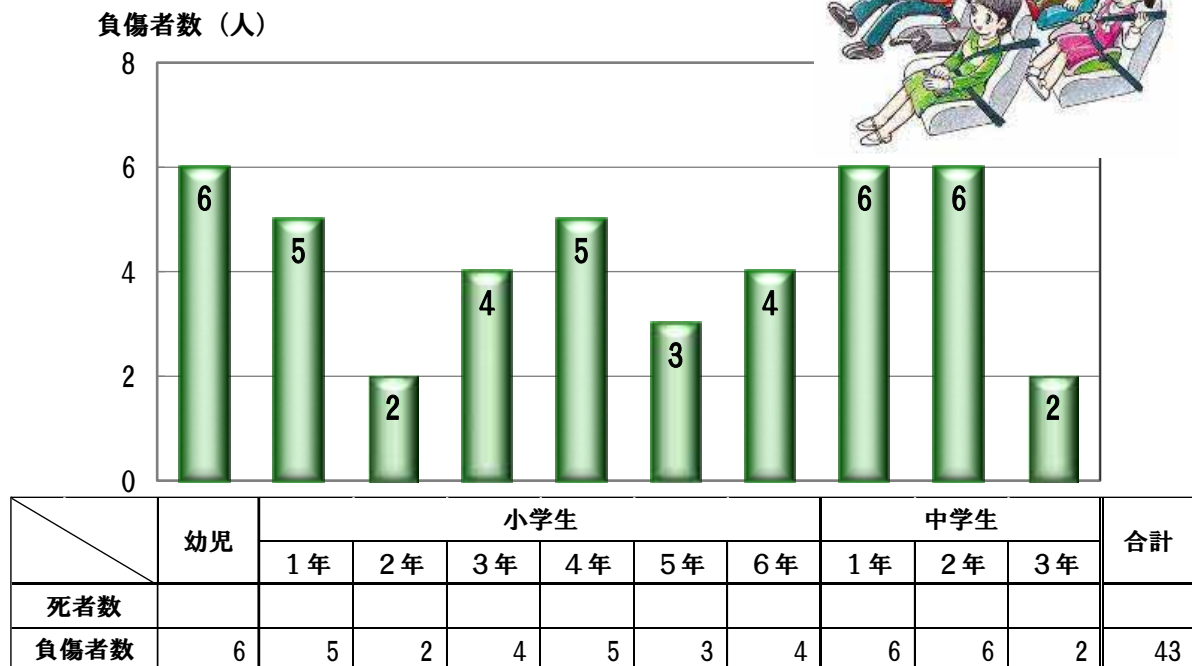
負傷者数は43人と前年から3人増加したが、前年同様に死亡事故の発生はなかった。



※ 子どもは、中学生以下

(2) 学齢別負傷者数

幼児及び中学1、2年生がそれぞれ6人と最も多い。



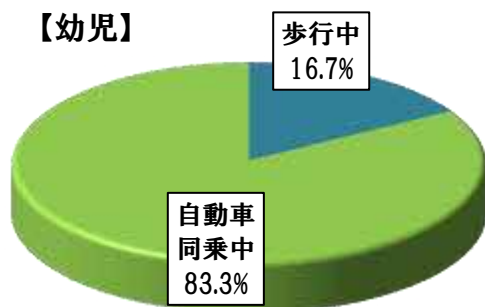
(3) 状態別負傷者数

自動車同乗中の被害が全体の48.8%を占める。

【状態別負傷者の割合】

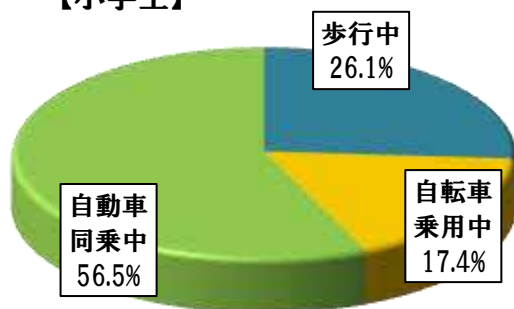


【幼児】



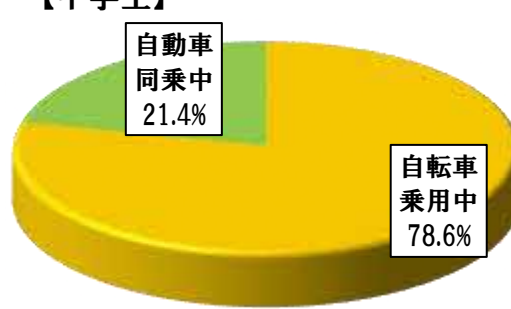
幼児の83.3%が自動車同乗中

【小学生】



小学生の43.5%が歩行中及び自転車乗用中

【中学生】



中学生の78.6%が自転車乗用中

		歩行者	自転車		自動車		二輪車		その他	合 計
			運転中	同乗中	運転中	同乗中	運転中	同乗中		
死者数	幼児									
	小学1～3年									
	小学4～6年									
	中学生									
	計									
負傷者数	幼児	1				5				6
	小学1～3年	4	1			6				11
	小学4～6年	2	3			7				12
	中学生		11			3				14
	計	7	15			21				43

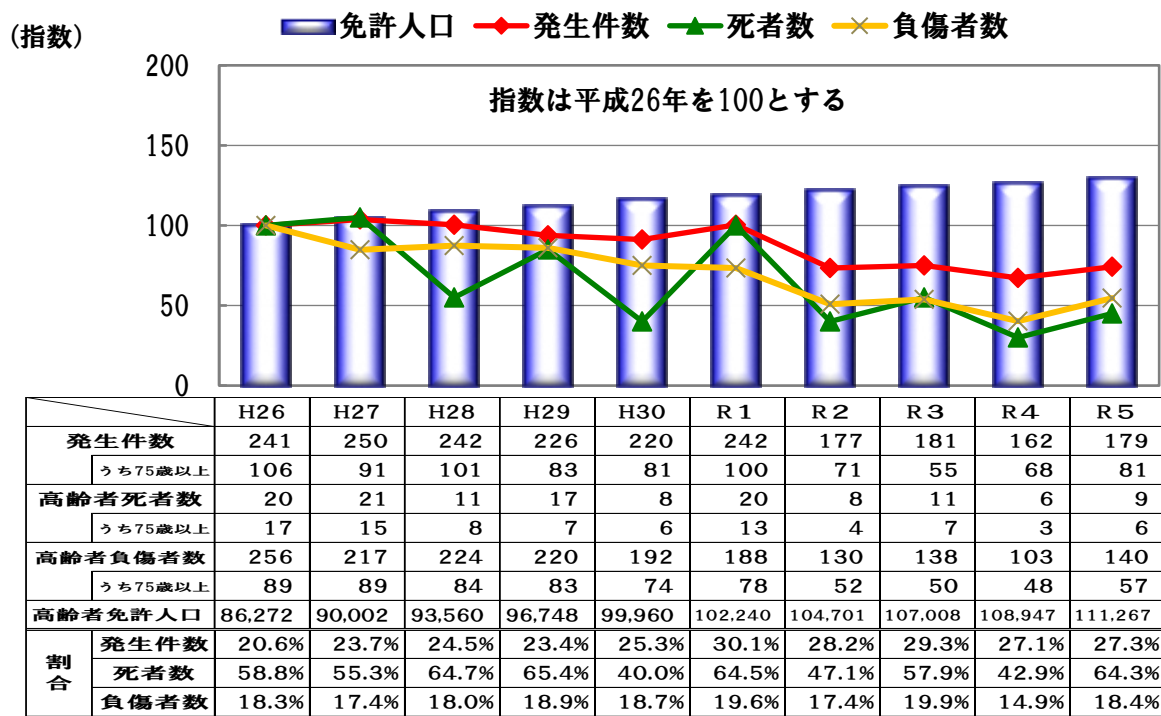
4 高齢者の交通事故

(1) 高齢者の交通事故の推移

全年齢に占める高齢者の死者の割合は64.3%、死者数は9人と前年から3人増加した。

高齢者が第1当事者となった事故割合は27.3%と前年から0.2ポイント増加した。

高齢者の免許人口は年々増加し、平成26年の約1.3倍となった。



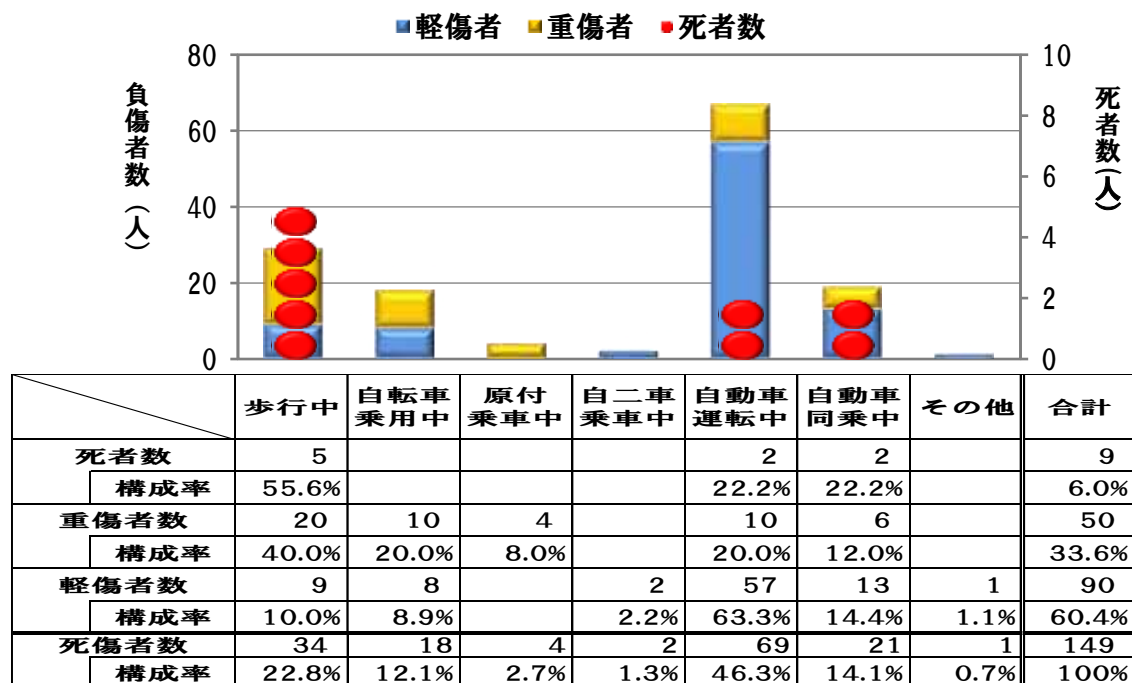
※ 発生件数は高齢者が第1当事者の事故件数。割合は、全年齢に対する高齢者の割合

※ 高齢者免許人口は、運転免許課資料による

(2) 状態別死傷者数

歩行中の死者数が5人と前年の2人から3人増加

死傷者数は、自動車運転中が69人で最も多く、次いで歩行中の34人

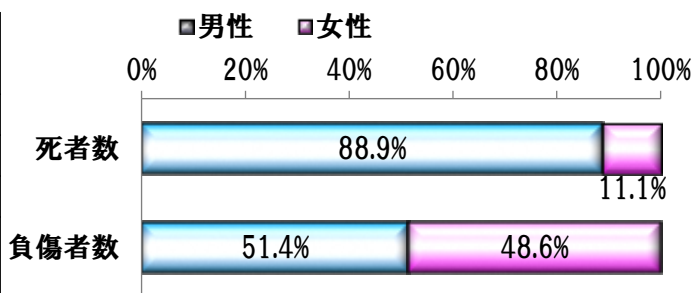


※ 合計の構成率は、死傷者数に占める死者・重傷者・軽傷者の割合

(3) 男女別死傷者数

死者は男性の割合が高く、負傷者は男性と女性の割合がほぼ均等

	死者数	負傷者数
男性	8	72
構成率	88.9%	51.4%
女性	1	68
構成率	11.1%	48.6%
合計	9	140

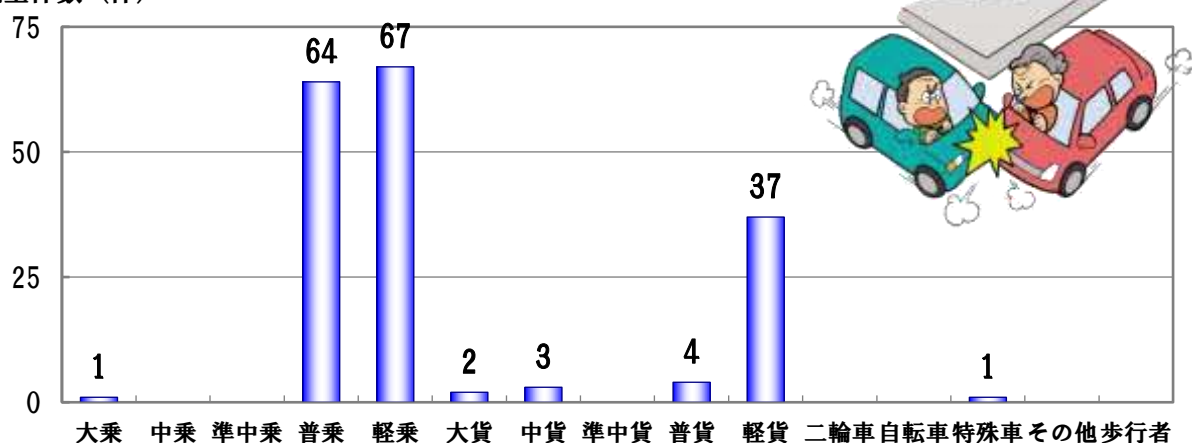


(4) 高齢者（第1当事者）事故件数

事故の車種別では、軽乗用自動車が多い。

事故類型別では、車両相互事故の割合が高く、うち出会い頭事故が44件と最も多い。

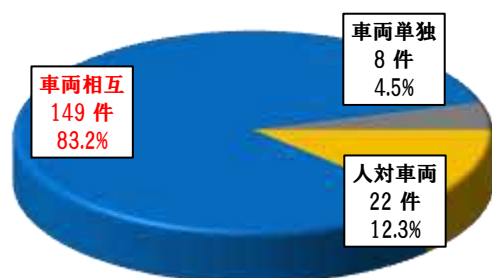
発生件数（件）



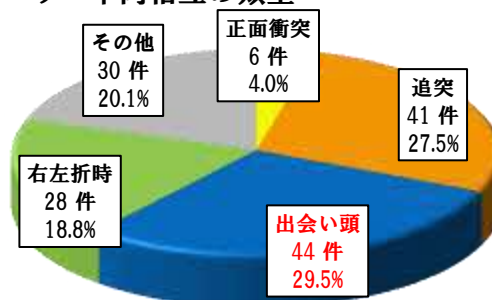
ア 第1当事者車種別・男女別

	大型乗用	中型乗用	準中型乗用	普通乗用	軽乗用	大型貨物	中型貨物	準中型貨物	普通貨物	軽貨物	二輪車 (含原付)	自転車	特殊車	その他	歩行者	合計
発生件数	1			64	67	2	3		4	37			1			179
男性	1			50	39	2	3		4	29			1			129
女性				14	28					8						50

イ 事故類型別



ウ 車両相互の種類



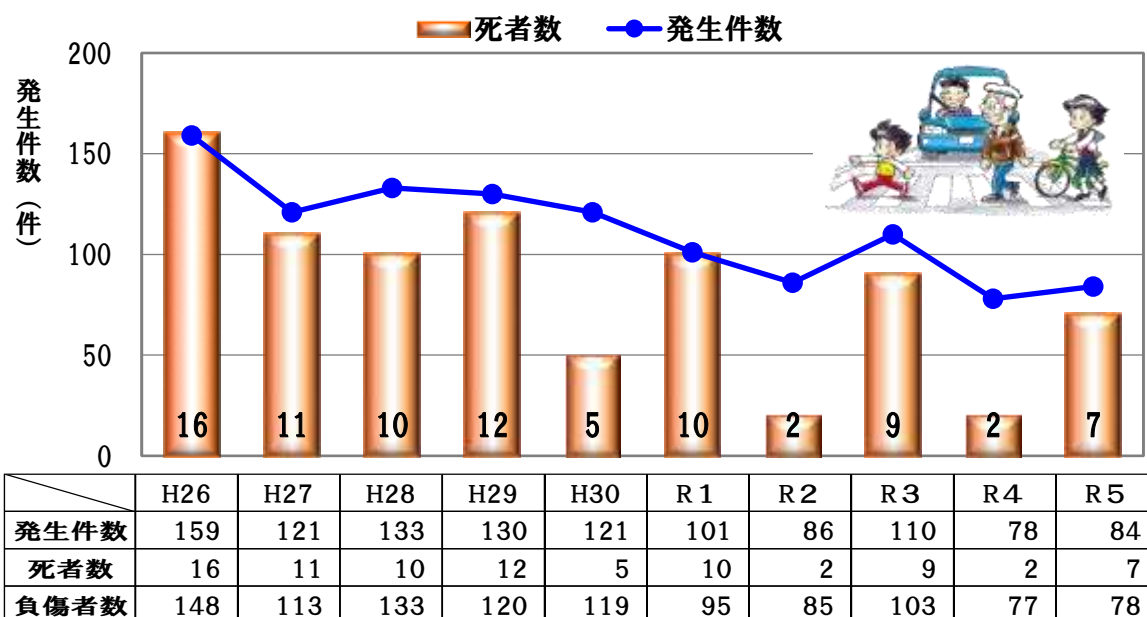
	人対車両		車両相互					車両単独	列車	合計
	横断中	その他	正面衝突	追突	出会い頭	右左折時	その他			
発生件数	12	10	6	41	44	28	30	8		179
男性	9	6	6	30	28	21	25	4		129
女性	3	4		11	16	7	5	4		50

5 歩行者の交通事故

(1) 歩行者の交通事故の推移

発生件数は84件と前年から6件増加

死者数は7人と前年から5人増加、負傷者数は、78人と前年から1人増加



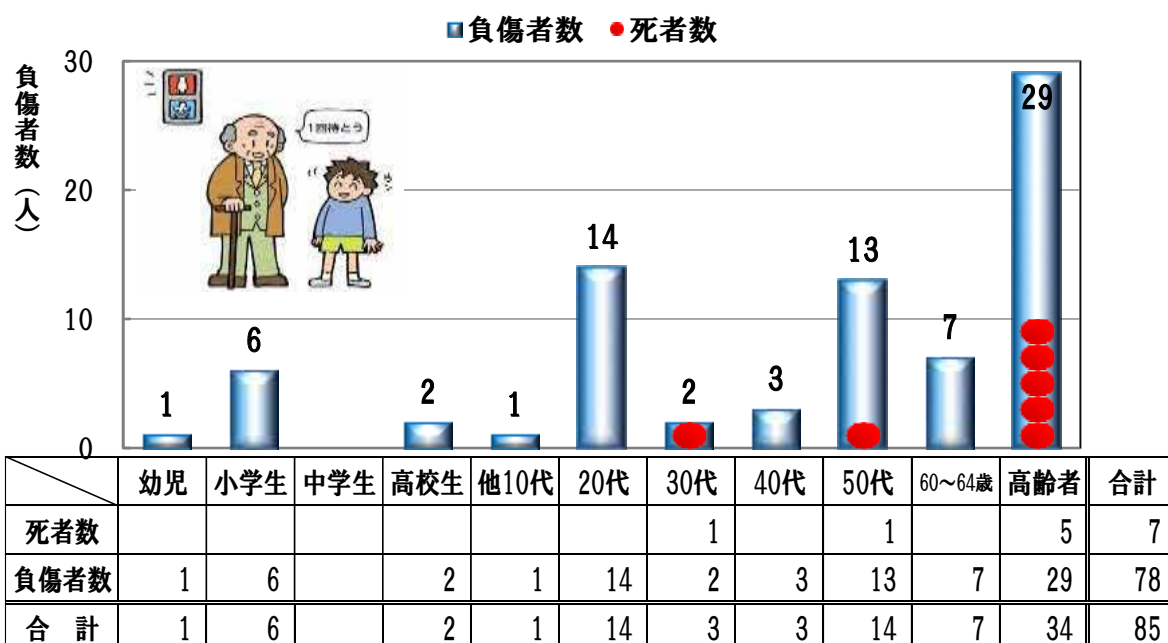
※ 発生件数は、歩行者が当事者となった交通事故の件数（重複する場合は1件とする。）

※ 死者数、負傷者数は歩行者の人数

(2) 年齢層別死傷者数

65歳以上の高齢者が多い。（死者5人・71.4%、負傷者29人・37.2%）

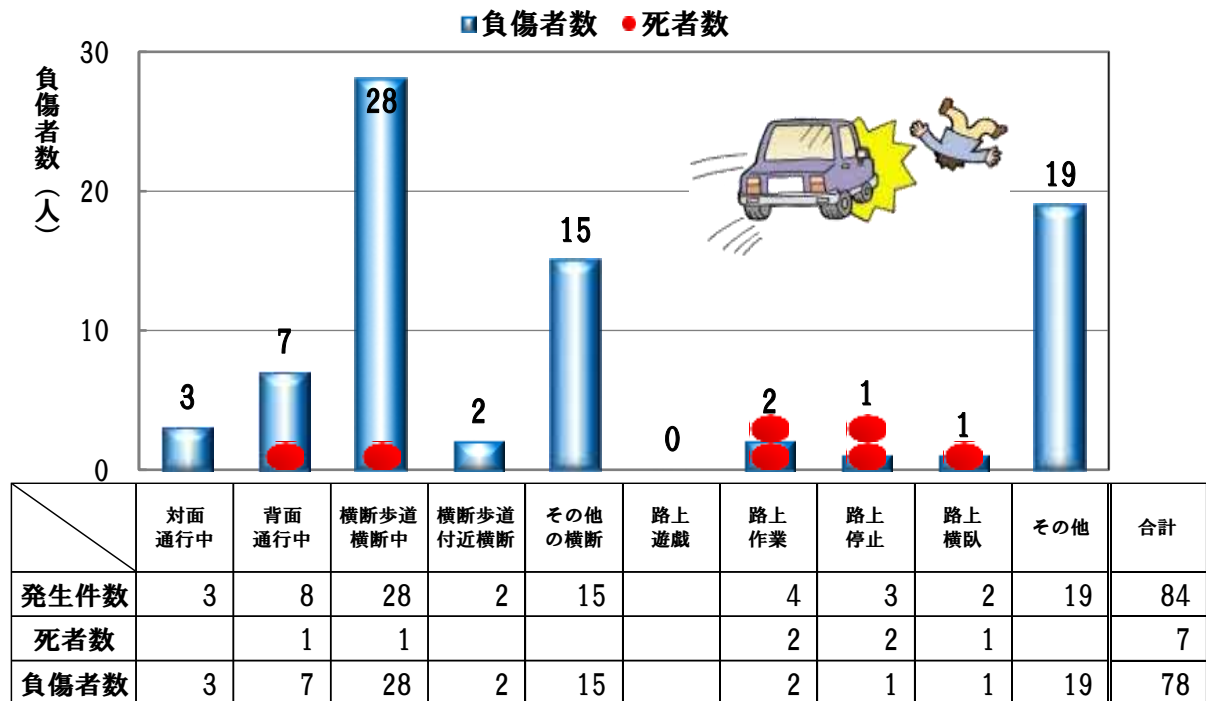
子ども（幼児から中学生）の負傷者7人中、小学生が6人（85.7%）と高率



(3) 事故類型別発生件数・死傷者数

横断中の事故が45件と最も多く、うち横断歩道横断中が28件（横断中の62.2%）

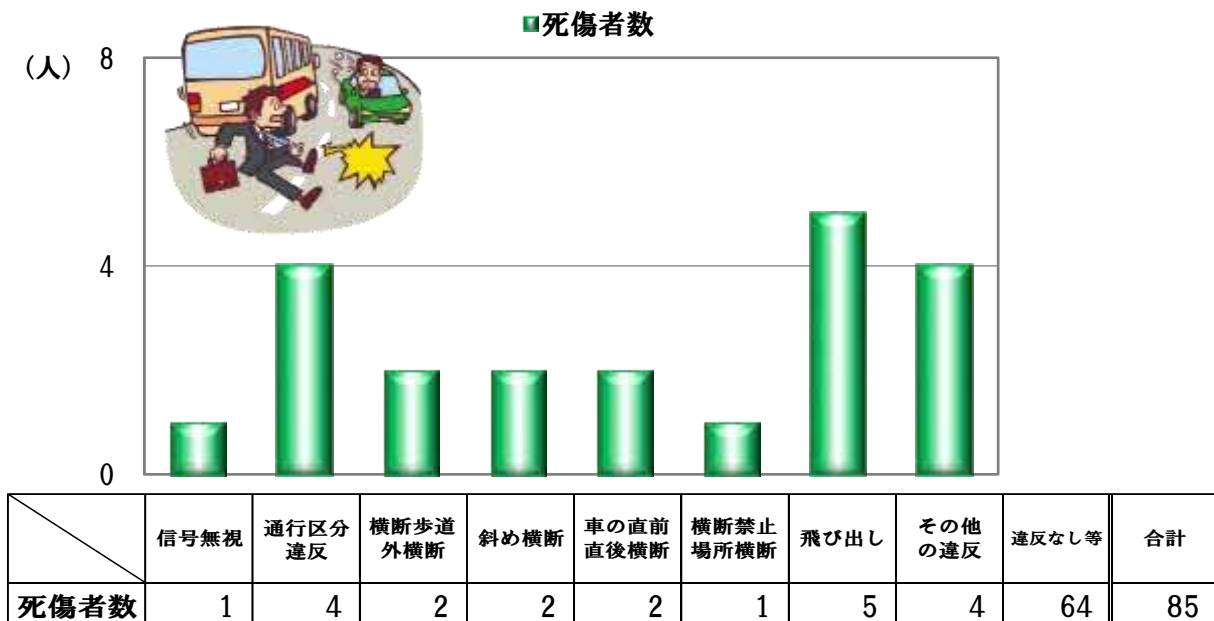
歩行中死者7人中、道路横断中が1人（14.3%）



(4) 歩行者の違反別死傷者数

死傷者数85人中、21人（24.7%）に何らかの交通違反があった。

違反別では、横断に関する違反が7人と最も多く、次いで飛び出しの5人

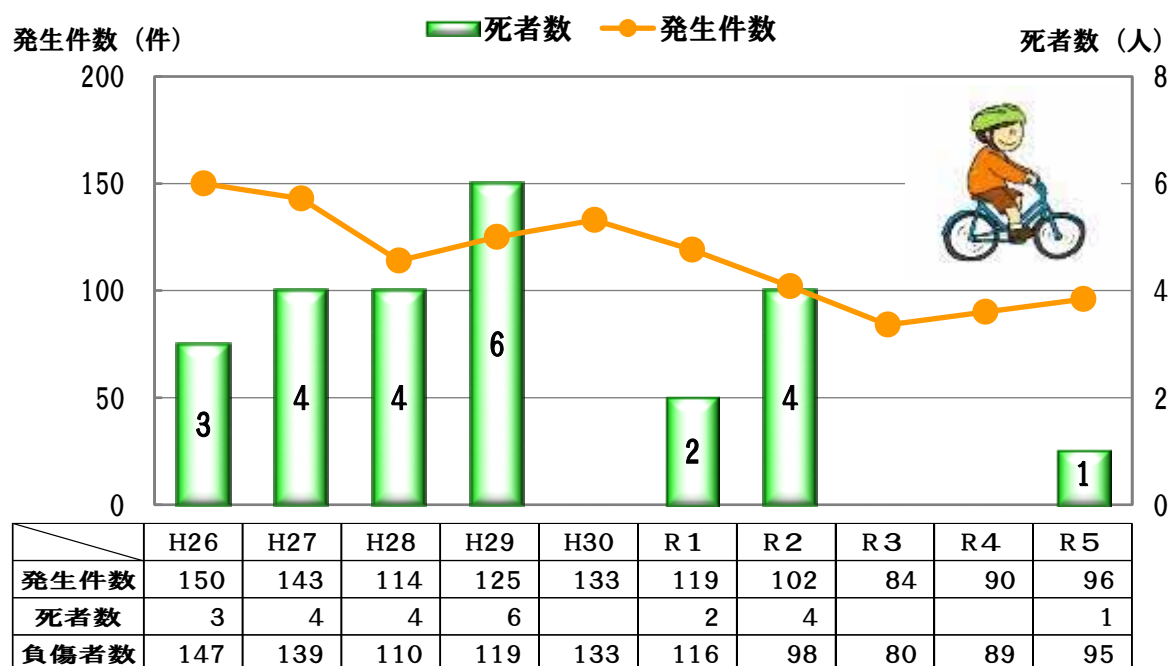


6 自転車の交通事故

(1) 自転車の交通事故の推移

発生件数は96件と令和4年以降2年連続して増加

令和3年以降発生がなかった自転車乗車中の死亡事故が発生



※ 発生件数は自転車当事者となった交通事故の件数（重複する場合は1件とする。）

※ 死者数、負傷者数は自転車乗用中の人数

(2) 年齢層別死傷者数

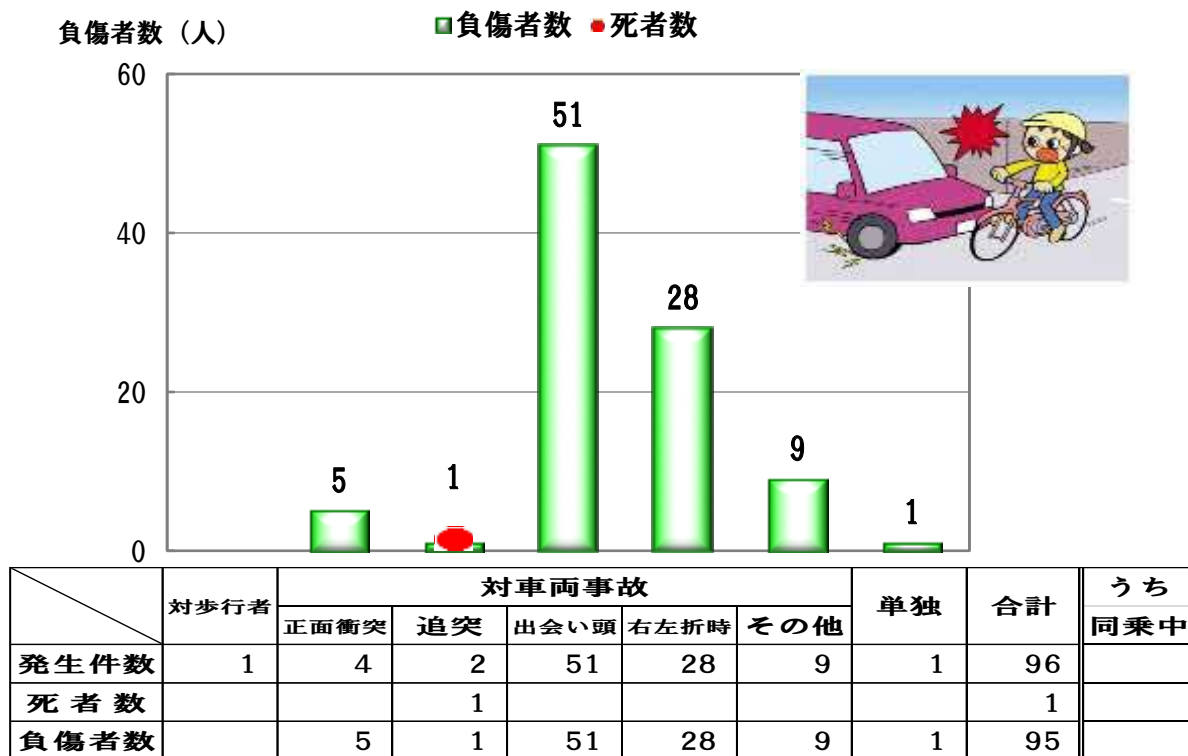
死傷者数は、高校生が20人と最も多く、次いで65歳以上の高齢者が18人

死傷者数96人中、74人がヘルメット非着用



(3) 事故類型別発生件数・死傷者数

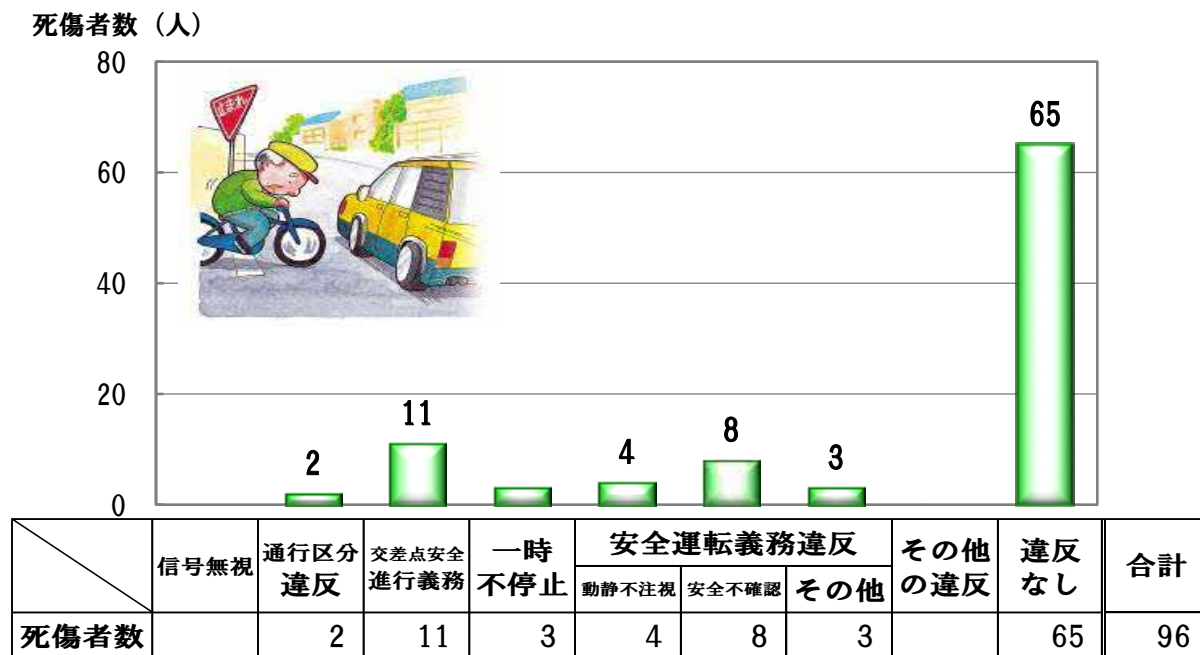
出会い頭事故が51件と最も多く、自転車事故の53.1%を占める



(4) 自転車の違反別死傷者数

死傷者96人中、31人 (32.3%) に何らかの交通違反があった。

違反別では、交差点安全進行義務違反が11人と最も多い。

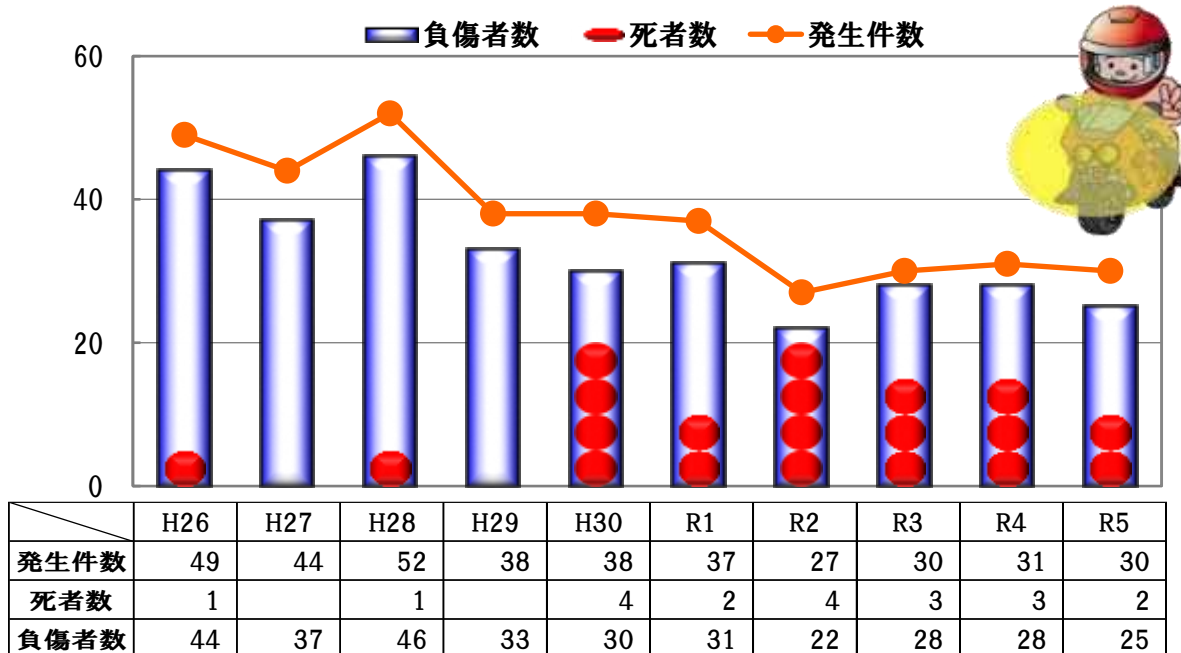


7 二輪車（自動二輪・原付）の交通事故

(1) 二輪車の交通事故の推移

発生件数は30件と全事故件数（656件）に占める割合は4.6%

発生件数は前年から1件、死者数は前年から1人、負傷者数は4人減少した。

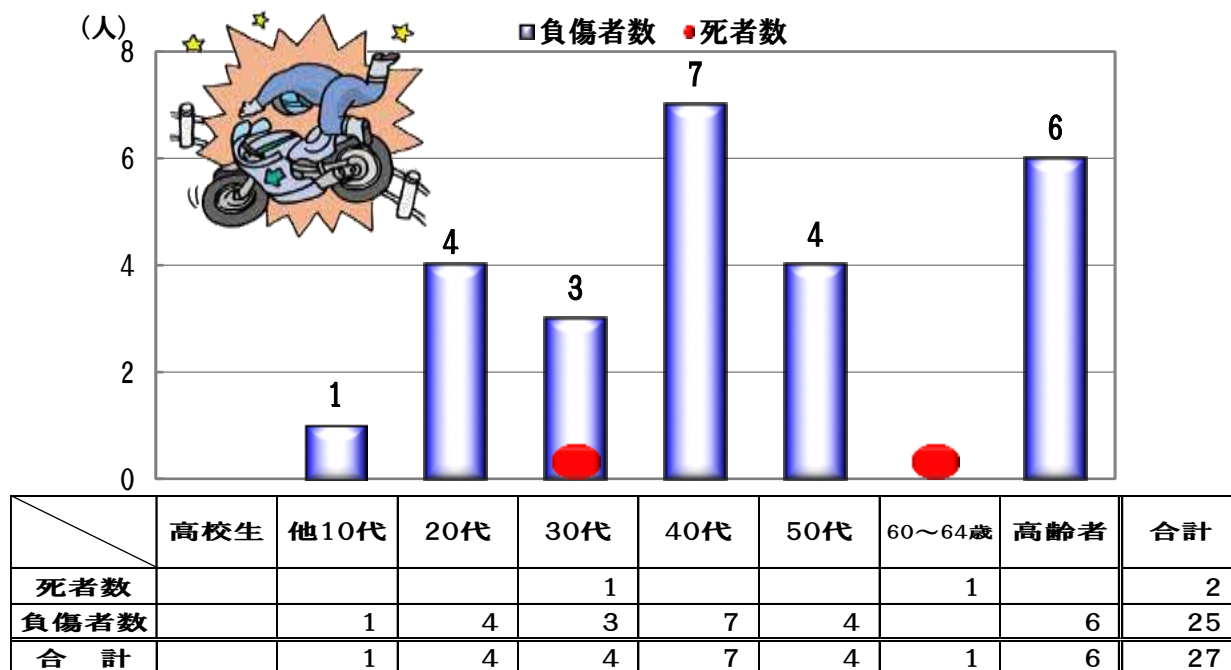


※ 発生件数は二輪車が当事者となった交通事故の件数（重複する場合は1件とする。）

※ 死者数、負傷者数は二輪車乗車中の人数

(2) 年齢層別死傷者数

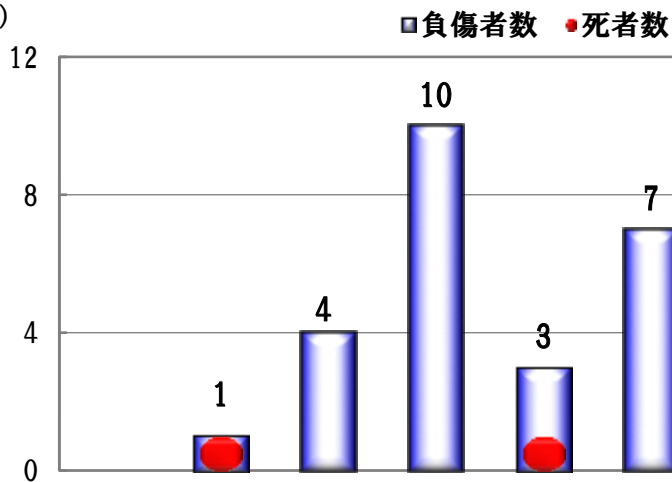
40代が7人（25.9%）と最も多く、65歳以上の高齢者が6人（22.2%）



(3) 事故類型別発生件数・死傷者数

出会い頭の事故が10件（負傷者数10人）と最多

(人)



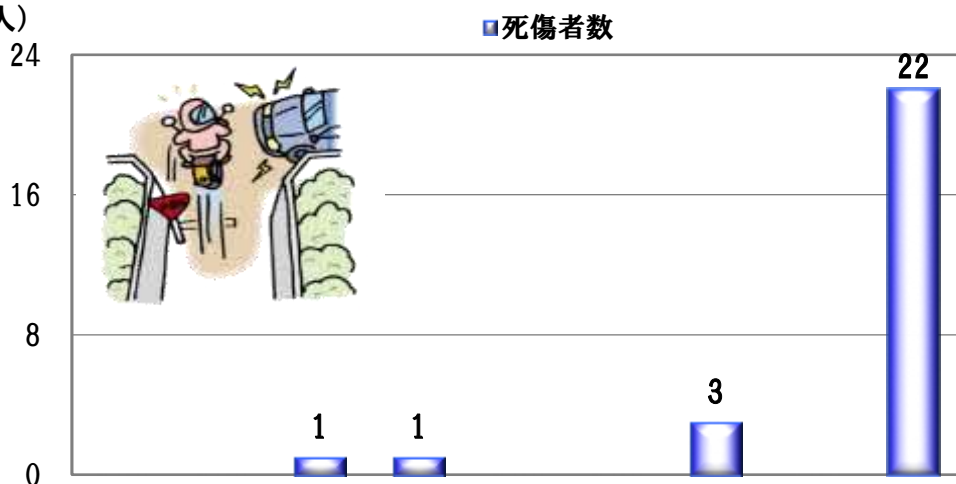
	人対 車両	車両相互					単独	踏切	合計	うち 同乗中
		正面衝突	追突	出会い頭	右左折時	その他				
発生件数		2	7	10	4	7			30	
死者数		1			1				2	
負傷者数		1	4	10	3	7			25	

(4) 二輪車の違反別死傷者数

死傷者の約2割に何らかの交通違反があった。

違反別では安全運転義務違反が最も多い。

(人)



	通行区分違反	右左折違反	交差点安全 進行義務違反	徐行場 所違反	安全運転義務違反			その他	違反 なし等	合計	同乗中
					操作不適	安全不確認	その他				
死傷者数			1	1			3		22	27	

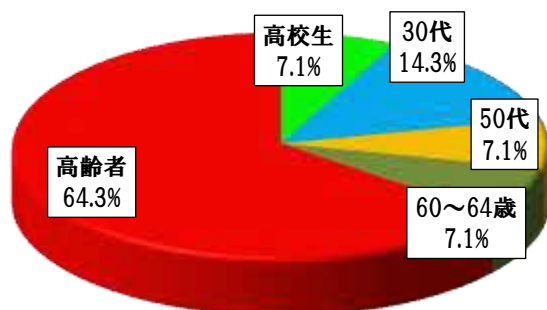
8 交通死亡事故発生状況

(1) 年齢層別・状態別死者数

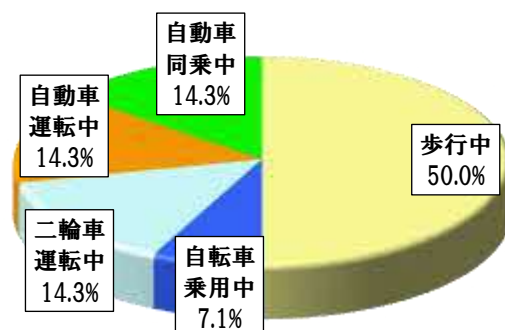
年齢層別では、65歳以上の高齢者が9人（64.3%）と最多

状態別では、歩行中が7人（50.0%）と最多

【年齢層別死者】



【状態別死者】

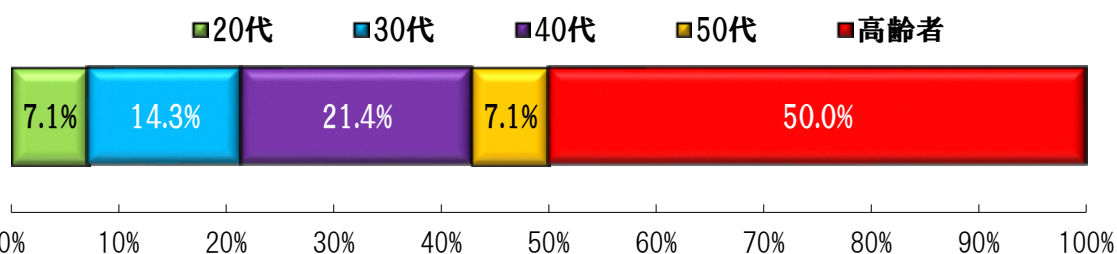


	子ども	高校生	他10代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	高齢者	合計
歩行中					1		1		5	7
自転車乗用中		1								1
二輪車運転中					1			1		2
自動車運転中									2	2
自動車同乗中									2	2
その他										
合計		1			2		1	1	9	14

(2) 第1当事者の年齢層別・状態別件数

年齢層別では、65歳以上の高齢者が7件（50.0%）と半数を占める。

当事者種別では、全て自動車運転中



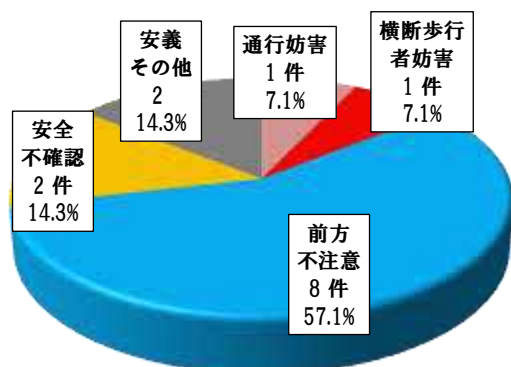
	子ども	高校生	他10代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	高齢者	合計
自動車				1	2	3	1		7	14
二輪車										
自転車										
歩行者										
その他										
合計				1	2	3	1		7	14

(3) 第1当事者の違反別・事故類型別件数

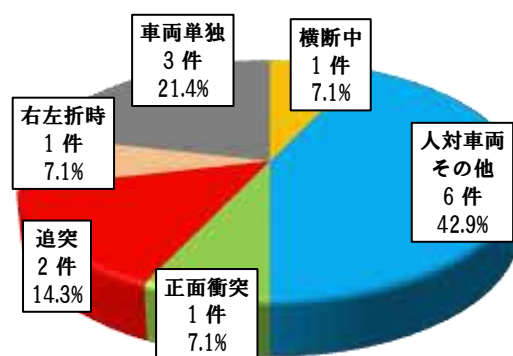
第1当事者の違反別では、前方不注意が8件（57.1%）と最多

事故類型別では、人対車両事故（横断以外）が6件（42.9%）と最多

【第1当事者の違反別件数】



【事故類型別件数】



通行妨害	横断歩行者妨害	安全運転義務違反			その他	合計
		前方不注意	安全不確認	その他		
1	1	8	2	2		14

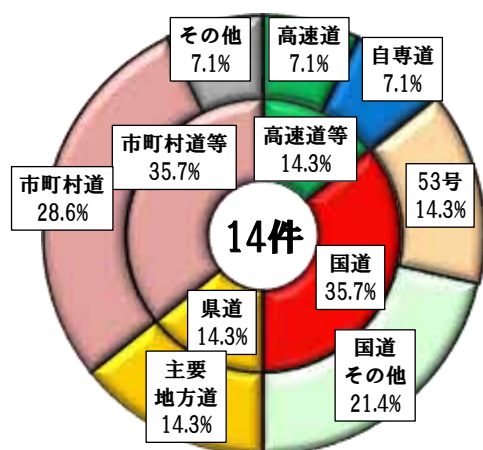
人対車両		車両相互			車両単独	合計
横断中	その他	正面衝突	追突	右左折時		
1	6	1	2	1	3	14

(4) 路線別・道路形状別件数

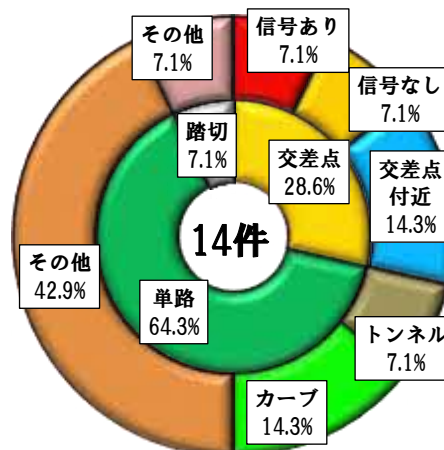
路線別では、国道での発生が5件（35.7%）と多発

道路形状別では、単路での事故が9件（64.3%）と多発

【路線別死亡事故】



【道路形状別死亡事故】



	高速道等		国道				県道		市町村道等		合計
	高速道	自専道	53号	178号	180号	181号	主要	一般	市町村道	その他	
件数	1	1	2	1	1	1	2		4	1	14

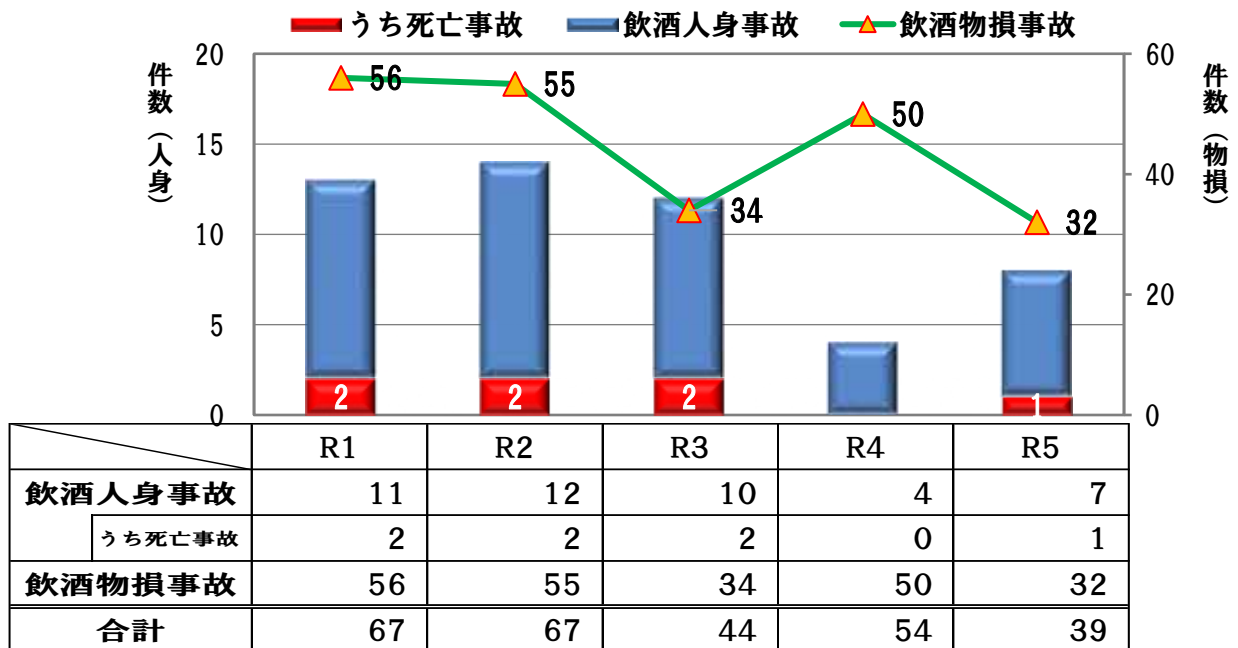
	交差点等				単路				踏切	その他	合計
	信号有り	信号なし	交差点付近	計	トンネル	カーブ	その他	計			
件数	1	1	2	4	1	2	6	9		1	14

9 飲酒交通事故・飲酒運転取締り状況

(1) 飲酒交通事故発生状況

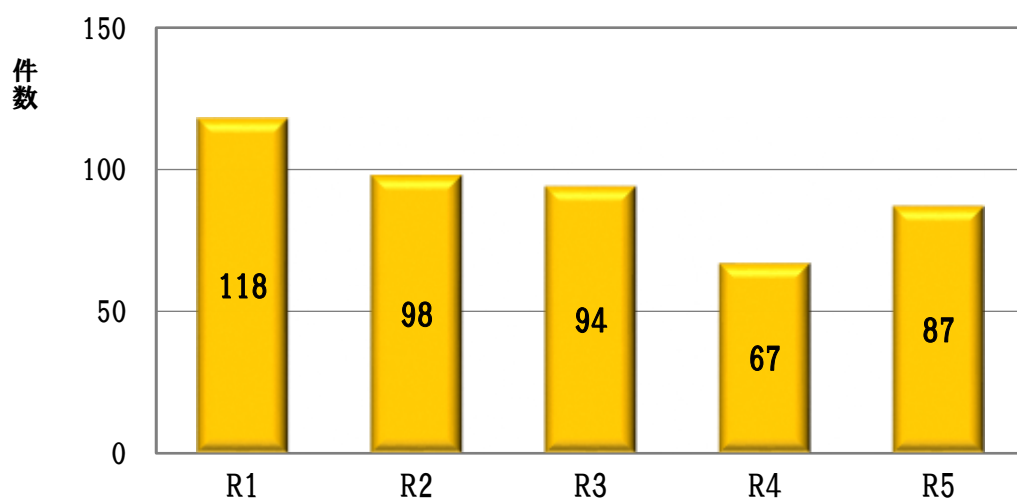
飲酒を伴う交通事故総数は前年から15件減少（減少率27.8%）

人身事故は前年から3件増加し、令和4年に発生がなかった死亡事故が1件発生



(2) 飲酒運転取締り状況

飲酒運転の検挙件数は87件と前年から20件増加



【MEMO】

令和5年版
図解交通年鑑

鳥取県警察本部交通部交通企画課

鳥取市東町1丁目271 TEL 0857-23-0110
